

アメリカ テキサス州 ワイリーイースト高校 本田 さん

留学期間 H 3 0.8.2 2～R 1.6.3 0

1 留学の成果

私はこの留学生活で、数えきれないほどの貴重な経験をすることができました。自分のことを誰も知らない町に身を置いて一年間過ごすことは、新しい挑戦であり、自分の大好きな英語を学ぶ素晴らしい機会でもありました。その中で私は、たくさんの人との出会いやコミュニケーションを通して、1 年前の自分が持ってなかった新しい考え方を身につけていくことができました。

私が滞在していたアメリカには、様々な人種の人々がたくさんいます。アメリカ人はもちろん、ヨーロッパやアフリカ、アジアの人々が同じ国でそれぞれの文化を尊重しあって生活していることは、ずっと日本で生活してきた私にとって、とても新鮮でした。例えば、私の仲が良かった 10 人ほどの友達のグループには、メキシカンやヨーロッパ人、チャイニーズの友達がいって、それぞれの国で有名なおかしを交換したり、その国について教えあったりしました。私が滞在していたテキサス州には、特にメキシコの文化が多く残っていました。町に多くあるメキシカン料理を食べたり、ホストファミリーとのパーティーでピニャータというメキシコの伝統的な遊びも体験したりしました。そのほかにも、現地で私がおすすめする日本食レストランと、ベトナム人の友達がおすすめするベトナム料理レストランへその友達と一緒にいくこともしました。このように多文化を共有し、生活の中で自然に学ぶことで、自分の世界観がとても広がりました。

約 9 か月通っていた学校でも、文化の違いや新しい発見をたくさんしました。私の学校は郊外にある大きな学校で、4 学年分の生徒が通っています。日本の学校と違って学年と組で分けるクラスがないため、学年関係なく友達ことができました。特に現地で初めて挑戦したテニスでは、より多くの友達とコミュニケーションをとることができました。クラスメイトと教えあったり、大会では同じ学校のチームメイトを応援しあったりしました。スポーツを通して海外の人と繋がれることはとても魅力的だと感じました。私は二つの学校に滞在しましたが、アメリカの学校では、先生と生徒との距離が近いように思いました。生徒の誕生日の日には、先生が誕生日ケーキを持ってきてクラス全員でそれを食べ、先生と昼食を食べている生徒を見たりしたこともありました。日本では先生に礼儀正しくするのが当たり前ですが、現地の学校では、友達のように仲良くし、たくさんコミュニケーションをとっていると感じました。

この一年間を通して、海外だからこそ学べたことや、日本にいただけでは気づけなかったことがたくさんありました。日本では当たり前だったことがアメリカではそうではなかったり、逆にアメリカでの当たり前が私にとってそうでなかったりと、文化の違いに驚かされ、そしてそれを学ぶことの楽しさを知りました。これらの経験が無駄にせず、自分の将来に生かしていけるように努力します。

2 履修状況、課外活動等**(1) 履修科目**

- ・テニス
- ・英語
- ・体育
- ・アメリカ史

- ・写真
- ・数学
- ・物理

(2) 課外活動および受賞歴等
テニス

3 今後の活動予定

今後はこの経験をより多くの人にシェアしたいと考えています。理由は、海外留学の素晴らしさや、異文化を学ぶことの面白さをたくさんの人に知ってもらいたいからです。将来は、英語をもっと深く学んで、日本の文化を海外の人に教えたり、日本に来た外国人の手助けをしたりできるような仕事をしたいと思います。私が留学生活で困ったことがあったときに、周りの人が助けてくれたように、今度は私が英語を使って困っている人を手助けしていきたいと思います。

4 記録写真



近くに住む留学生グループで夜ご飯を食べに行った時の写真です。お互いの留学生生活をシェアして、一年間で10回ほどあったミーティングを楽しみました。



学校のタレントショーを見に行った時の写真です。日本の文化祭のような感じでした。私の学校は学校行事が少なかったののでできる限り多くの行事に参加しました。



プロムの時の写真です。学校でも仲の良い友達のグループで行きました。ホストマザーがドレスアップを手伝ってくれました。日本にはなかなかないダンスパーティーなので、とても貴重な経験ができました。